

## 専門科目資格概要

### ■公認テニス上級コーチ

**養成目的** トップアスリートの育成、強化にあたりとともに、都道府県・地域トレーニングセンターのリーダーとなる人物の育成にあたる指導者の養成をする。

**役割** 国際的な視野で人間的にも優れた資質を持ち、高い指導・実技能力・知識を有する指導者として、トップアスリートの育成・強化にあたる。また、日本テニス協会において強化スタッフの中心的役割として、競技者指導育成システムの推進活動や研究開発に参画する。

**受講条件** 受講年度の4月1日現在、満22歳以上で下記のすべての条件を満たす者。①テニスコーチ有資格者。②地域テニス協会の推薦を受け、(財)日本テニス協会の承認を得た者。③テニス教室等において中心的な役割を担っている者。またはこれから中心的な役割を担う者。※技術程度レベルは、基

礎技術と応用技術において方向・回転・距離・スピードの安定したコントロールができる。※一定の条件を満たした場合、テニスコーチ資格をもっていなくても、受講を認める場合もある。※免除条件については別途定める。

**カリキュラム** 共通科目192.5h（共通Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ＋Ⅳ）専門科目60h

**受講料** 共通科目46,200円（共通Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ免除者は27,300円）専門科目16,800円

**登録料(4年間)** 20,000円（初回登録時のみプラス3,000円）

**更新のための義務研修** 資格有効期限内（4年間）に日本テニス協会または日本体育協会が認める研修会を受け、必要なポイントを獲得しなければならない。※研修ポイントの詳細については別途定める。

**担当委員会** 日本テニス協会 コーチング委員会

区分	カリキュラム内容	時間数		
		集合	その他	計
1 種目の特性に応じた基礎理論	① トッププレイヤーのための技術指導	1.5h	2h	3.5h
	② テニスのコンディショニングⅡ（ピリオダイゼーション含む）	3h	2h	5h
	③ テニスの戦術理論Ⅱ	2h	2h	4h
	④ ゲーム分析	1.5h	0h	1.5h
	⑤ 海外トーナメント・テニスの現状	1.5h	2h	3.5h
	⑥ トップアスリートのコーチング（事例研究）	1.5h	2h	3.5h
	⑦ テニスのメンタルトレーニング	2h	2h	4h
	⑧ 技術のバイオメカニクスの分析（評価を含む）	2h	2h	4h
	計	15h	14h	29h
2 実技・指導実習	① シングルス・ダブルスの戦術・戦略Ⅱ（ビデオ活用・ゲーム分析を含む）	6h	3h	9h
	② トップアスリートのための練習方法（ドリル含む）	4h	2h	6h
	③ トップアスリートのためのトレーニング・コンディショニング（トーナメント期含む）	4h	2h	6h
	④ 対象に応じた指導実践Ⅱ	4h	2h	6h
	⑤ レッスンプログラムの作成（検定シミュレーション）	2h	2h	4h
	計	20h	11h	31h
		35h	25h	60h